



# 七小だより

平成30年11月30日  
国立市立国立第七小学校  
校長 大山 紀子  
NO. 8 12月号

「自分の考えを修正して納得のいく答えを見つけていくこと」

副校長 向井 美紀

フィギュアスケーターの紀平梨花選手が、NHK杯とフランス杯で2冠を成し遂げたことが大きな話題になりました。シニアデビュー後、わずか16歳にして初のGPグランプリ出場権を獲得しました。この快挙は奇跡ではなく、これまでの紀平選手の努力の賜物と言えます。紀平選手は、ジュニア時代から練習や試合の反省点をメモ帳に書き留め、練習で課題がクリアできるように一つずつ地道に努力してきたそうです。浅田真央さんの代名詞でもあったトリプルアクセルを難なく成功させる紀平選手ですが、演技の質にこだわり、試合中にトリプルアクセルを跳ぶことが無理だと判断したときは、ダブルアクセルにし、完璧な加点をもらえるジャンプに変えるという修正力の高さでも有名です。本番でも練習でも自分のスケートを振り返って、一つ一つの動きを修正し、どうやったら美しいスケートができるかをいつも考えているからでしょう。

紀平選手は浅田真央さんに憧れてアクセルジャンプの練習を始めたそうです。私も数年前にさいたまスーパーアリーナで、浅田真央さんのスケートを見たことがあります。氷上に立つ凛とした浅田さんのオーラと音楽に乗って優雅に滑り出す美しいスケーティングに言葉には表せないほどの感動を覚えました。「天才っているんだなあ。」そんなふうに思えました。浅田さんも現役の選手時代は、リンクが閉まる時間まで、自分の演技を修正し、黙々と練習を続けていたのだそうです。

二人のアスリートの共通点は、常に自分のスケーティングを振り返り、修正し、納得のいく演技をしようとしているところだと思います。子供たちの学習も同じことが言えるのではないのでしょうか。今、「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、私たち教員は日々授業改善に取り組んでいます。子供たちが興味をもって学習に向かうための課題提示の仕方、追究に向かう糸口やヒントの投げかけ方、考えたことを表す表現の場やまとめ方に至るまで校内研究を中心に研究し実践しています。子供たちがじっくり自分で考え、周りの考えを聞き修正したり、自己の考えを再考したりして考えを深めていくことは、子供たちの成長にとって大切なことです。

子供たち一人一人はまだ蕾の段階。失敗や間違いを恐れずに、自分の考えをその都度修正しながら考えを深め、納得のいく答えを見つける過程をしっかりと支えていきたいと考えています。将来、子供たちが美しい花を咲かせることを願って……。



具体物を使って、どちらが多いかを比べる場面（算数）



自分の作品と真剣に向き合う場面（図画工作）



友達同士で会話し、確かめ合う場面（外国語活動）



# ～七小 秋 冬 特集～ ～七小 秋 冬 特集～



## わくわく発表会 ご参観ありがとうございました！

11月10日(土)に七小わくわく発表会を行い、たくさんの方に参観いただきました。子供たちの発表はいかがだったでしょうか。どの学年も、時間をかけ準備や練習をしてきた成果をしっかりと発揮することができました。この発表会を通して、子供たちは友だちと協力することの大切さや任されたことを最後までやり遂げる責任感を学びました。この経験をこれからの活動にも生かしてほしいと思います。

1年：「手作りおもちゃを作って遊ぼう」



2年：「伝承遊びを伝えよう」



3年：「昆虫博士になろう」



4年：「環境について考えよう」



5年：「オリンピック・パラリンピックについて  
～昔と今とこれからと～」



6年：「七小地域 安心館」



## たてわり落ち葉ひろい

今年度、初めての試みとして、たてわり班でそうじの時間に落ち葉ひろいを行いました。6年生がリーダーシップをとり、最後は4, 5年生がいっぱいになった袋を運び、みんなで協力して落ち葉ひろいことができました。用務主事さんが、「みんなでやるとこんなに集められて、みんなの力はすごいね～！」と言ってくれました。



～七小の大物は、フラタナス



と サクラ



でした～

## ～3年生の様子～

いつも元気いっぱいの3年生！教室にはいつも子供たちの明るい声が響いています。

3年生は今、長なわの練習に励んでいます。3学期に行われる長なわピック(長なわ集会)に向けて、体育の時間や休み時間を使いながら、跳ぶ回数を増やすべく練習をしています。やはり連続跳びができる友達の跳び方をよく見て真似することが上達するための一歩。今まで両足で跳んでいたのを片足にしたり、なわに入る位置を回す人の近くにしたりと、日々、成長が見られる子供たちです。また、友達の声かけも大きな応援につながります。「今だよ。」「ドンマイ。」「今のタイミング、いいね。」などと声をかけながら心をつなげて取り組んでいます。今のところ1組も2組も5分間で100回前後です。目標は200回です。これからの練習にますます気合いが入る3年生です。



### 短なわチャレンジ月間



体育的行事委員会

先月26日から短なわチャレンジ月間が始まりました。22日には体育委員会の児童が短なわ集会で様々な技を披露してくれました。チャレンジ月間を通して全校児童で取り組み、「跳べる技が増えたよ。」「跳ぶ回数がこんなに増えたんだ。」との声が聞かれることを楽しみにしています。



短なわチャレンジ月間

11月26日(月) ～ 12月14日(金)



\*この期間の中休みは全校児童で短なわに取り組みます。昼休みは校庭になわとびコーナーを設けます。練習をしたい児童はその場所で練習をします。



# 冬の健康

養護教諭 皆川彩子

寒さが厳しくなり空気も乾燥してきました。感染症の流行する時期です。都内ではインフルエンザ・感染性胃腸炎が増加傾向で、都心部では学級閉鎖をしている学校もあるようです。元気の基本は「手洗い」「マスク」「よく食べ」「よく眠る」です。この冬も元気に過ごしましょう。



日・曜日	12月行事予定
1日(土)	土曜授業
3日(月)	委員会活動 1・2年午前授業(時数調整のため) 2年校外学習(図書館)
4日(火)	1・2年保護者会
5日(水)	1年水曜日5時間授業開始
6日(木)	5・6年保護者会
7日(金)	6年校外学習(市議会見学) 5年社会科見学(NTT/ふるさと工房) 3・4年保護者会 落ち葉拾い月間終わり
10日(月)	クラブ活動
11日(火)	安全指導(情報教育)
12日(水)	避難訓練
13日(木)	縦割り遊び PTA運営委員会 10:00
14日(金)	短なわ月間終わり
16日(日)	育成会クリスマスコンサート(本校体育館) 14:00
18日(火)	1～5年学期末時数調整開始(5時間授業)
19日(水)	はばたき指導終わり 避難訓練予備日
21日(金)	給食終わり
23日(日)	㊦天皇誕生日
24日(月)	振替休日
25日(火)	終業式 午前授業
26日(水)	冬季休業日始まり
<1月の主な行事>	
7日(月)	冬季休業日終わり
8日(火)	始業式 午前授業
9日(水)	給食始まり
14日(月)	㊦成人の日
25日(金)	展覧会(一日目)
26日(土)	学校公開 展覧会(二日目) お正月遊び
28日(月)	振替休業日

